

日和田山 清掃活動 (おまけ付き)

2008年11月09日(日)

埼玉県日高市日和田山



日高市「ふるりの森-日和田山」清掃 略称“サンQ日和田”

過日今年3月23日の平山ユージ氏の活動に習い、当地ロッククライミング場も、利用している岳人一同感謝の気持ちを込め、ごみ拾い清掃を実施したいと思います。

此のイベントを期に、ヘルメット着用の安全を再確認し、利用者に広め、此の運動が日和田より全国に波及すれば、と願っています。

期日…平成20年11月9日(日)
場所…日和田山登山口・阿屋(あすまや)トイレ有
集合…A.M. 9:00
出発…A.M. 9:15
持参…手袋・スーパースペース・割り箸・ヘルメット
※飲み物・行動食も各自でお願いします

日和田山10回程度以上.....

日和田山の清掃活動に参加してきました。コンビニ袋、割り箸、ヘルメットのスタイルは初めてです。割り箸の他にいつものバーベキュー用のトングを用意しました。

- 1. 日付 2008年11月08日(土)
- 2. 目的 日和田山清掃活動参加
- 3. 場所 日和田山
- 4. 天気 曇り
- 5. 記録



登山口 集合場所にて



TimTam チームです。



ダメだよー。逃げるなよー



おお！涙が出るほど懐かしいフレームザックです。学生時代の真冬、カメラ機材をこれに担いで最後のS Lと流氷を撮影に北海道へ出かけました。これを担いで山に登っている人は現在皆無です。



開会の挨拶

左より吉田翁、
岩崎元朗さん、
平山ユウジさん



鳥居にて

巾着田です。



じゃまだなあーと思ったら平山ユージさん
でした。失礼。

頂上にて



石碑
この石どうやって運んだのやら・・・
ご苦労さんです。



収穫物

少ないです。もともとゴミの少ない山です。

清掃活動も終わって女岩にて救助のデモが始まりました。



ギャラリー



チロリアンブリッジにて女岩から男岩への移動
(これってロープと支点の負担が大きいんだよね。)



救出のデモ
降ろしてえー！もっと早く。
早くうー！



負傷者を無事救出。

パチパチパチパチ

平山ユージさんのフリークライミングのデモ 女岩にて



『このルートを5～6回やりましたが最後(の核心部)で何度も落ちてしまうんですよ。家でトレーニングして3ヶ月後の12月にクリアしました。』当時15歳。24年前のことだったそうです。



小さなテラスの端に左足をのせてレスト。様子をつかがいます。

側で中年女性と思われる声の囁きが小生の耳に聞こえて来ます。
『カッコ イイナァー』・・・・・・・・・・そうかいそうかい。





左手を取ったら・・・



左に振って・・・



右足を外側に左に振って右手を取りにいけます。



その上を両手で取って・・・
余裕で足をバタバタ



成功です。



パチパチパチパチ

- MSKさんと二人で・・・・・・・・
- ・ 我々のレベルでは全く参考にならないね・・・・。
 - ・ そうだね・・・・・・・・。
 - ・ うーん。まあ・・・マイグレードが大切だから



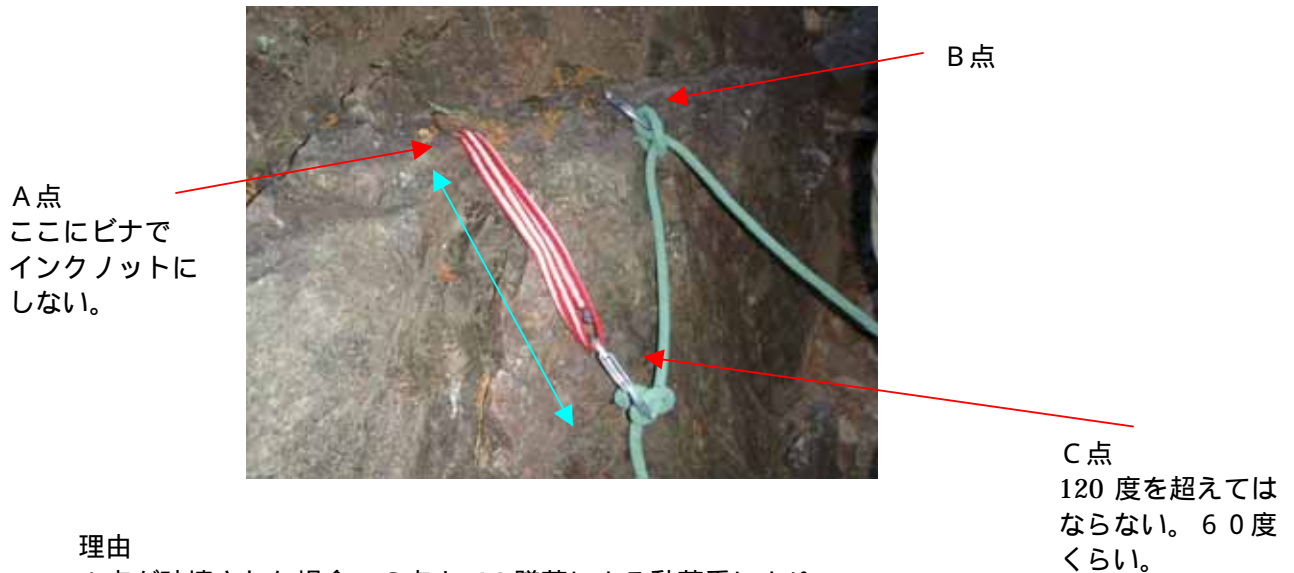
おまけに続く

おまけ

話は清掃活動と関係無くあらぬ方向へ向かいます。

その後・・・23日の日和田山の岩山講習においてMT講師よりTimaTamのビレイ支点の作り方に提案がありました。

『メインロープで複数の支点にカラビナをかけ、それをインクノットで連結してセルフビレーを取る場合に、且つその複数の支点が横に並んでいる場合は1つ目の支点にヌンチャク/スリング等を介す。』



理由

A点が破壊された場合、C点までの墜落による動荷重によりB点はその動荷重の負荷により連続破損する恐れを少なくするため。

(スライデングノットを締め殺しする理屈と同じ)

余談

さらに脱線します。

C点での支点Aと支点Bに対する角度について考えてみました。

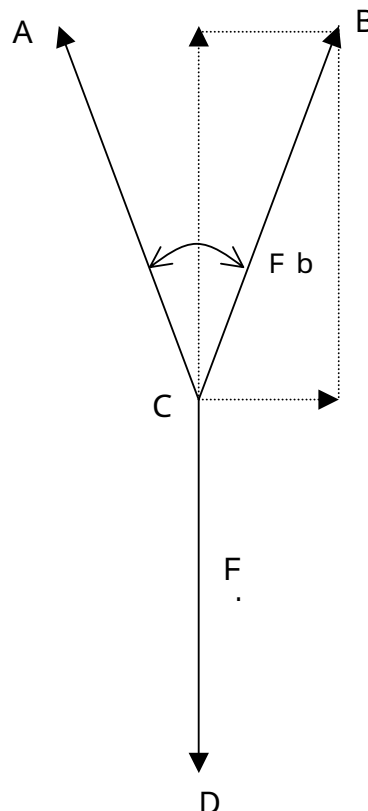
角度：

荷重：F

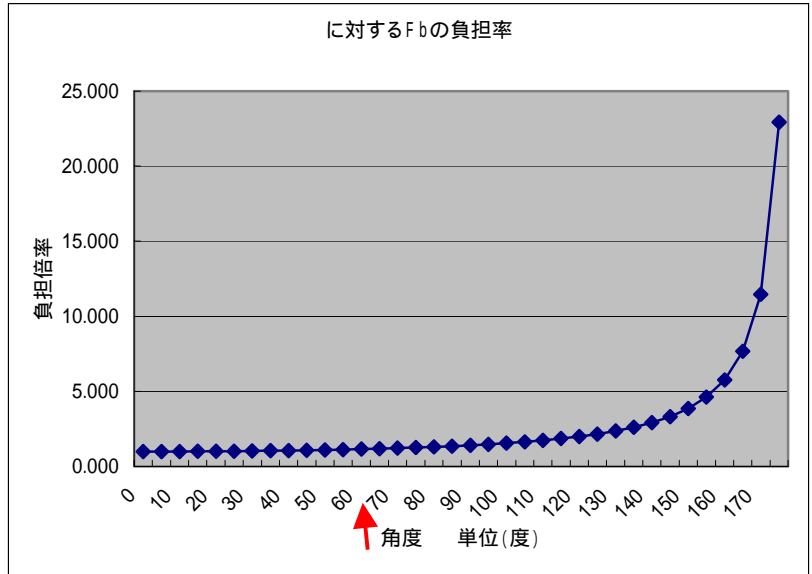
B点荷重：F b

= 0度の時、 $F = F b \cdot 2$

$F = 2 \cdot (F b \cdot \cos(\theta / 2))$



Fb = F / COS (/ 2)		
単位(度)	1 / 2 単位(rad)	Fb負担率
0	0	1.000
5	0.043633231	1.001
10	0.087266463	1.004
15	0.130899694	1.009
20	0.174532925	1.015
25	0.218166156	1.024
30	0.261799388	1.035
35	0.305432619	1.049
40	0.34906585	1.064
45	0.392699082	1.082
50	0.436332313	1.103
55	0.479965544	1.127
60	0.523598776	1.155
65	0.567232007	1.186
70	0.610865238	1.221
75	0.654498469	1.260
80	0.698131701	1.305
85	0.741764932	1.356
90	0.785398163	1.414
95	0.829031395	1.480
100	0.872664626	1.556
105	0.916297857	1.643
110	0.959931089	1.743
115	1.00356432	1.861
120	1.047197551	2.000
125	1.090830782	2.166
130	1.134464014	2.366
135	1.178097245	2.613
140	1.221730476	2.924
145	1.265363708	3.326
150	1.308996939	3.864
155	1.35263017	4.620
160	1.396263402	5.759
165	1.439896633	7.661
170	1.483529864	11.474
175	1.527163095	22.926
180	1.570796327	



- ・角度60度では1.155倍、120度では2倍。
- ・支点は2つあるので・・・
- ・Fbは120度で1倍・・・
- ・つまり支点が2つあるのにB点では荷重Fをそのまま負うことになる。
- ・その後支点Bの荷重Fbは大きくなり180度では となる。

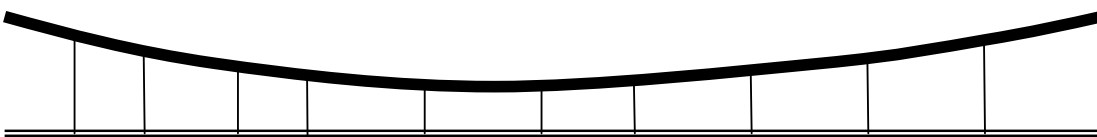
結論

60度以内が無難ということでしょうか・・・

労働安全衛生規則のクレーン玉掛けでは吊り角60度以内が規定されています。

余談の余談

チロリアンブリッジのロープを2点の支点で架線するとロープには質量があり必ず中央にたわみが出来ず。たわまない様にするためには の張力が必要で物理的に不可能です。この時の曲線をカタナリ曲線と呼び放物線ではなく双曲線関数となります。送電線もまたしかり。では電車のトロリー線はなぜ直線なのでしょう？やっぱり吊り橋もトロリー線も質量から割り出したカタナリ曲線を利用しています。



おしまい